

食品安全委員会の運営について（令和 8 年 4 月～令和 8 年 6 月）

1. 食品安全委員会の開催

4 月：第 1021 回・1022 回・1023 回（3 回）

（1）その他

- ・食品安全委員会の運営（令和 8 年 1 月～令和 8 年 3 月）について報告（4/21）

5 月：第 1024 回・1025 回・1026 回（3 回）

（1）食品健康影響評価の要請案件（11 品目）

添加物（1 品目）	・酢酸カリウム(5/19)
農薬（6 品目）	・カスガマイシン(5/12) ・テトラニリプロール(5/12) ・トリホリン(5/12) ・ピメトロジン(5/12) ・プロスルホカルブ(5/12) ・プロパモカルブ(5/12)
農薬及び動物用医薬品 （1 品目）	・カルバリル(5/12)
動物用医薬品（2 品目）	・ローソニア・イントラセルラリス感染症生ワクチン（シード） （エンテリゾール イリアイティス T F 及び同 F C）(5/19) ・動物用ワクチンの添加剤として使用する成分（トリオレイン 酸ソルビタン）(5/19)
遺伝子組換え食品等（1 品目）	・K N012 株を利用して生産された β -ニコチンアミドモノヌ クレオチド(5/12)

（2）食品健康影響評価の結果通知案件（9 品目）

添加物（1 品目）	・酢酸カリウム（5/19） <u>食品衛生法第 12 条及び第 13 条第 1 項の規定に基づき、酢酸カリウムについて、人の健康を損なうおそれのない添加物として、新たに定めるとともに、規格基準を設定することについては、人の健康に悪影響を及ぼすおそれはなく、食品安全基本法第 11 条第 1 項第 2 号の「人の健康に及ぼす悪影響の内容及び程度が明らかであるとき」に該当するものと認められた。</u>
農薬（6 品目）	・プロスルホカルブ、プロパモカルブ（5/12） <u>食品安全基本法第 11 条第 1 項第 2 号の「人の健康に及ぼす</u>

	<u>悪影響の内容及び程度が明らかであるとき」に該当するものと認められた。</u> ・カスガマイシン（5/12） <u>ADI を 0.094 mg/kg 体重/日と設定し、ARfD は設定する必要がないと判断した。</u> ・テトラニリプロール（5/12） <u>ADI を 0.88 mg/kg 体重/日と設定し、ARfD は設定する必要がないと判断した。</u> ・トリホリン（5/12） <u>ADI を 0.023 mg/kg 体重/日、ARfD を 1.5 mg/kg 体重と設定。</u> ・アラクロール（5/12） <u>ADI を 0.01 mg/kg 体重/日、ARfD を 1.5 mg/kg 体重と設定。</u>
農薬及び動物用医薬品（1品目）	・カルバリル（5/12） <u>ADI を 0.0073 mg/kg 体重/日、ARfD を 0.01 mg/kg 体重と設定。</u>
飼料添加物（1品目）	・たん白質の加水分解により製造された塩酸 L-ヒスチジンを原体とする飼料添加物（5/19） <u>飼料添加物として適切に使用される限りにおいては、食品を通じて人の健康に影響を与える可能性は無視できる程度と考えた。</u>

（３）その他

- ・器具・容器包装ポジティブリスト制度における既存物質に関する食品健康影響評価依頼計画について（5/12）
- ・令和８年度食品健康影響評価依頼予定物質（食品中の暫定基準を設定した農薬等）等について（5/12）
- ・令和８年度食品健康影響評価依頼予定物質（飼料中の暫定基準を設定した農薬）について（5/12）

6月：第1027回・1028回・1029回（3回）

（１）食品健康影響評価の要請案件（12品目）

農薬（9品目）	・カルボスルファン（6/23） ・カルボフラン（6/23） ・クロロタロニル（6/23） ・ジチアノン（6/23）
---------	---

	・テトフルピロリメト (6/23) ・テブフェンピラド (6/23) ・トルフェンピラド (6/23) ・ピリフルキナゾン (6/23) ・ベンフラカルブ (6/23)
動物用医薬品 (2 品目)	・メロキシカムを有効成分とする牛の注射剤 (メタカム 2 % 注射液) (6/23) ・前葉性卵胞刺激ホルモン (FSH) を有効成分とする牛の過剰排卵誘起用注射剤 (アントリン R10・A1) (6/23)
遺伝子組換え食品等 (1 品目)	・JPAN010 株を利用して生産されたグルコアミラーゼ (6/9)

(2) 食品健康影響評価の結果通知案件 (14 品目、1 案件)

農薬 (7 品目)	・チアメトキサム (6/9) <u>ADI を 0.012 mg/kg 体重/日、ARfD を 0.5 mg/kg 体重と設定。</u> ・フェンメゾジチアズ (6/9) <u>ADI を 0.04 mg/kg 体重/日、ARfD を 0.1 mg/kg 体重と設定。</u> ・クロロタロニル (6/23) <u>クロロタロニルの ADI を 0.018 mg/kg 体重/日、ARfD を 0.6 mg/kg 体重、クロロタロニルの代謝物である 2,5,6-トリクロロ-4-ヒドロキシイソフタロニトリルの ADI を 0.0083 mg/kg 体重/日、ARfD を 0.025 mg/kg 体重と設定。</u> ・トルフェンピラド (6/23) <u>ADI を 0.0056 mg/kg 体重/日、ARfD を 0.01 mg/kg 体重と設定。</u> ・ピリフルキナゾン (6/23) <u>ADI を 0.005 mg/kg 体重/日、一般の集団に対する ARfD を 1 mg/kg 体重、妊婦又は妊娠している可能性のある女性に対する ARfD を 0.05 mg/kg 体重と設定。</u> ・アシノナピル (6/23) <u>ADI を 0.04 mg/kg 体重/日と設定し、ARfD は設定する必要がないと判断した。</u> ・メタラキシル及びメフェノキサム (6/23) <u>ADI を 0.08 mg/kg 体重/日、ARfD を 0.5 mg/kg 体重と設定。</u>
-----------	---

農薬及び動物用医薬品 (1品目)	・クロチアニジン (6/9) <u>ADI を 0.097 mg/kg 体重/日、ARfD を 0.25 mg/kg 体重と設定。</u>
動物用医薬品 (4品目)	・セフキノム (6/16) <u>ADI を 0.0031 mg/kg 体重/日と設定。</u> ・セフキノム硫酸塩を有効成分とする牛及び豚の注射剤 (コバクタン/セファガード) (6/16) <u>動物用医薬品として適切に使用される限りにおいては、食品を通じて人の健康に影響を与える可能性は無視できる程度と考えた。なお、本製剤の使用に当たっては、セフキノム硫酸塩がセファロスポリン系抗生物質であることから、薬剤耐性菌に関する食品健康影響評価において、リスクの程度は中等度であると評価されていることに留意する必要がある。</u> ・メロキシカムを有効成分とする牛の注射剤 (メタカム 2% 注射液) (6/23) <u>本製剤が適切に使用される限りにおいては、食品を通じて人の健康に影響を与える可能性は無視できる程度と考えた。</u> ・前葉性卵胞刺激ホルモン (FSH) を有効成分とする牛の過剰排卵誘起用注射剤 (アントリン R10・A1) (6/23) <u>本製剤が適切に使用される限りにおいては、食品を通じて人の健康に影響を与える可能性は無視できる程度と考えた。</u>
遺伝子組換え食品等 (2品目)	・チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ MZIR260 系統 (食品) (6/9) <u>「遺伝子組換え食品 (種子植物) に関する食品健康影響評価指針」に基づき評価した結果、人の健康を損なうおそれはないと判断した。</u> ・チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ MZIR260 系統 (飼料) (6/9) <u>「遺伝子組換え飼料及び飼料添加物の安全性評価の考え方」に基づき評価した結果、改めて「遺伝子組換え食品 (種子植物) に関する食品健康影響評価指針」に準じて安全性評価を行う必要はなく、当該飼料を摂取した家畜に由来する畜産物については、人の健康を損なうおそれはないと判断した。</u>
プリオン (1 案件)	・牛海綿状脳症 (BSE) 国内対策の見直し (国内と畜牛に関する SRM 範囲の変更) (6/9) <u>現行の「全月齢の扁桃及び回腸遠位部並びに 30 か月齢超の頭部 (舌、頬肉、皮及び扁桃を除く。)、脊髄及び脊柱」から「30 か月齢超の頭部 (舌、頬肉、皮及び扁桃を除く。)) 及び脊髄」に変更した場合」に関して、リスクの差は非常に小さく、食品を介した人への健康影響は無視できると判断した。</u>

(3) その他

- ・令和7年度食品安全委員会運営状況報告書（案）について決定（6/9）
- ・令和7年食中毒発生状況の概要報告について（6/16）
- ・遺伝子組換え食品（種子植物）に関する食品健康影響評価指針（案）について（6/23）
- ・令和8年度食品健康影響評価技術研究二次公募課題（案）について（6/23）

2. 専門調査会等の運営（全38回）

専門調査会等名	開催回数	調査審議案件
企画等	1回	・専門委員の紹介、専門調査会の運営等について、座長の選出、令和7年度食品安全委員会運営状況報告書について、令和8年度食品安全委員会が自ら行う食品健康影響評価の案件選定の進め方等について（6/3）
添加物	3回	・令和8年度食品安全委員会運営計画について（4/9） ・亜塩素酸水（4/9、5/7、6/10）
農薬第一	4回	・座長の選出、座長代理の指名（4/13） ・クロチアニジン（4/13） ・グリホサート（4/13、5/18、6/15）
農薬第二	4回	・座長の選出、座長代理の指名（4/27） ・フルインダピル（4/27） ・イブトリアゾピリド（5/25） ・トルクロホスメチル（6/22）
農薬第三	3回	・座長の選出、座長代理の指名（5/14） ・シアゾファミド（5/14） ・プロマシル（6/10）
農薬第四	3回	・座長の選出、座長代理の指名（4/24） ・シアナジン（4/24） ・イマザモックスアンモニウム塩（5/29）
農薬第五	3回	・座長の選出、座長代理の指名（4/23） ・メタミトロン（4/23、5/15）
動物用医薬品	3回	・座長の選出・座長代理の指名（5/28） ・クロルマジノン（6/29） ・ローソニア・イントラセルラリス感染症生ワクチン（シード）（エンテリゾール イリアイティスTF及び同FC）（6/29） ・動物用医薬品（ワクチン添加剤）（6/29）
器具・容器包装	1回	・専門調査会の運営等について、座長の選出、座長代理の指名、令和8年度食品安全委員会運営計画について（6/29） ・器具・容器包装ポジティブリスト制度における既存物質に関する食品健康影響評価依頼計画について（6/29）
微生物・ウイルス	1回	・座長の選出・座長代理の指名等（6/18） ・鶏肉中のカンピロバクター・ジェジュニ／コリによる健康影響について（6/18）

プリオン	1 回	・ 専門委員等の紹介、専門調査会の運営等について、座長の選出・座長代理の指名（4/24）
かび毒・自然毒等	2 回	・ 座長の選出・座長代理の指名等（6/1） ・ オクラトキシン A（6/1、6/17）
遺伝子組換え食品等	3 回	・ 除草剤グリホサート及びグルホシネート耐性ダイズ DBN9004 系統（食品・飼料）（4/27） ・ KN012 株を利用して生産された β -ニコチンアミドモノヌクレオチド（5/25） ・ JPAo013 株を利用して生産されたホスホリパーゼ（5/25） ・ JPAN010 株を利用して生産されたグルコアミラーゼ（6/24） ・ JPBL014 株を利用して生産されたキシラナーゼ（6/24）
新開発食品	1 回	・ 専門委員の紹介、専門調査会の運営等、座長の選出について（4/15）
肥料・飼料等	1 回	・ 動物用医薬品（プラドフロキサシン）（5/27）
薬剤耐性菌に関するワーキンググループ	2 回	・ 薬剤耐性（AMR）対策アクションプランに係る食品安全委員会行動計画 2025 年度進捗状況の確認について（6/22） ・ 家畜に使用するキノロン系合成抗菌剤に係る薬剤耐性菌（6/22） ・ セフキノム硫酸塩を有効成分とする牛及び豚の注射剤（コバクタン／セファガード）（6/22）
食事由来の化学物質のばく露評価ワーキンググループ	1 回	・ 令和 8 年度食品安全委員会運営計画について（5/20） ・ 国内外のばく露評価の現状と課題について（5/20） ・ 食事由来の化学物質のばく露評価について（5/20）
ビスフェノール A ワーキンググループ	1 回	・ 令和 8 年度食品安全委員会運営計画について（5/22） ・ ビスフェノール A の今後の進め方について（5/22）

3. 意見交換会の開催等

（1） 講師派遣（全 10 回、うち委員 9 回）

開催日	開催地	講演会名	依頼者	対象者
4 / 20	神奈川県	食品安全性学特別講義「食品安全委員会における食品健康影響評価の実際」（浅野委員）	横浜薬科大学	大学生
5 / 8	大阪府	環境医学・公衆衛生学「食品安全に関するリスク評価」（祖父江委員長）	大阪大学	大学生
5 / 15	東京都	先端科学創造シンポジウム（26）「食品	星薬科大学	大学生、教

		安全とリスク評価」 (祖父江委員長)		員、一般市民
5 / 22	千葉県	食品科学第 6 回、第 7 回講義「食品安全概論」 (春日委員)	東京理科大学	大学生
5 / 27	東京都	ifia/HFE JAPAN2026 汚染物質管理セッション「食品安全委員会における食品健康影響評価の実際 ～PFAS を例に～」 (祖父江委員長)	食品化学新聞社	食の衛生管理者、製造管理者、研究開発者
6 / 1	オンライン	医療薬学系薬学特論「食品安全委員会における食品のリスク評価」 (頭金委員)	山陽小野田市立山口東京理科大学	大学院生、教員
6 / 13	愛知県	日本環境変異原ゲノム学会令和 8 年度公開シンポジウム「レギュラトリーサイエンスの最前線～食品の安全性を評価する～」 (頭金委員)	名城大学	一般市民、大学生、学会員
6 / 19	オンライン	2026 年度第 39 回日本リスク学会春季シンポジウム「食品安全委員会における PFAS の評価」 (祖父江委員長)	日本リスク学会	一般市民
6 / 19	埼玉県	令和 8 年度 第 2 回 麗風セミナー「安全な食品ってなんだろう？」 (小島委員)	浦和第一女子高等学校	高校生
6 / 22	滋賀県	生物生産学概論「リスクアナリシスによる食品の安全確保と食品安全委員会の役割」 (事務局職員)	長浜バイオ大学	大学生

(2) 学会等ブース出展 (全 1 回)

開催日	開催地	学会名
6 / 6	栃木県	第 21 回食育推進全国大会 in とちぎ

4. 情報提供

(1) Facebook、ブログ

健康に被害を及ぼすおそれのある案件、国民の関心が高い案件についての機動的な情報提供。

■ 4 月：12 記事

閲覧数 (Facebook) 26,160 人/月、(ブログ) 2,724 人/月

投稿日	記事内容
4 / 1	令和 8 年度調査事業の公告開始（1 課題）について
4 / 3	【食品安全委員会 3/30～4/3 の公表及び更新事項】
4 / 7	【食品安全委員会事務局技術参与（非常勤一般職国家公務員）募集】
4 / 7	4/7 に開催された食品安全委員会の開催結果を報告します。
4 / 9	ホタルイカの寄生虫、旋尾線虫をご存じですか。
4 / 10	【食品安全委員会 4/6～4/10 の公表及び更新事項】
4 / 14	【食品安全委員会事務局技術参与（非常勤一般職国家公務員）募集】
4 / 17	【食品安全委員会 4/13～4/17 の公表及び更新事項】
4 / 21	4/21 に開催された食品安全委員会の開催結果を報告します。
4 / 24	【食品安全委員会 4/20～4/24 の公表及び更新事項】
4 / 28	4/28 に開催された食品安全委員会の開催結果を報告します。
4 / 30	その肉、火が通ってますか？腸管出血大腸菌による食中毒について

■ 5 月：9 記事

閲覧数（Facebook）人 10,390/月、（ブログ）3,323 人/月

投稿日	記事内容
5 / 1	【食品安全委員会事務局技術参与（非常勤一般職国家公務員）募集】
5 / 1	【食品安全委員会 4/27～5/1 の公表及び更新事項】
5 / 8	【食品安全委員会 5/7～5/8 の公表及び更新事項】
5 / 13	5/12 に開催された食品安全委員会の開催結果を報告します。
5 / 15	【食品安全委員会 5/11～5/15 の公表及び更新事項】
5 / 20	5/19 に開催された食品安全委員会の開催結果を報告します
5 / 22	【食品安全委員会 5/18～5/22 の公表及び更新事項】
5 / 27	5/26 に開催された食品安全委員会の開催結果を報告します
5 / 29	【食品安全委員会 5/25～5/29 の公表及び更新事項】

■ 6 月：17 記事

閲覧数（Facebook）23,385 人/月、（ブログ）1,938 人/月

投稿日	記事内容
6 / 1	【食品安全委員会事務局 技術参与（非常勤一般職国家公務員）募集】
6 / 3	【6 月 7 日は世界食品安全の日～今年のテーマは「負担から解決策へ：安全な食品をどこにでも」～】
6 / 5	【食品安全委員会 6/1～6/5 の公表及び更新事項】
6 / 7	【6 月 7 日は世界食品安全の日～今年のテーマは「負担から解決策へ：安全な食品をどこにでも」～】
6 / 8	【食育推進全国大会 in とちぎに出展しました】
6 / 9	6/9 に開催された食品安全委員会の開催結果を報告します。
6 / 10	ウェブページ「アレルギーを含む食品について」を更新しました。

6/12	【食品安全委員会事務局 技術参与（非常勤一般職国家公務員）募集】
6/12	【食品安全委員会 6/8～6/12 の公表及び更新事項】
6/16	6/16 に開催された食品安全委員会の開催結果を報告します。
6/19	【食品安全委員会事務局 技術参与（非常勤一般職国家公務員）募集】
6/19	【食品安全委員会 6/15～6/19 の公表及び更新事項】
6/22	ウェルシュ菌による食中毒事件に注意。
6/23	6/23 に開催された食品安全委員会の開催結果を報告します。
6/26	食品安全委員会の英文電子ジャーナル「Food Safety - The Official Journal of Food Safety Commission」Vol. 14, No.2 を公開しました。
6/26	“Food Safety - The Official Journal of the Food Safety Commission of Japan” Volume 14, Issue 2 has just been published.
6/26	【食品安全委員会 6/22～6/26 の公表及び更新事項】

(2) X (旧 Twitter)

食中毒の防止法等、一般消費者にとって身近に関心（共感）の高いものや、タイムリーなもの、緊急性の高いものを中心に情報発信。

■ 4 月：4 記事

フォロワー4,290 人

投稿日	記事内容
4/7	現在、食品安全委員会事務局では、リスク評価の業務補助及び情報収集を担当する技術参与を募集しています。 ご応募を心よりお待ちしております。 応募資格、提出書類、勤務条件などの詳細はこちらをご覧ください。
4/9	ホタルイカの生食は危険です！ホタルイカには旋尾線虫という寄生虫がいることがあり、生食は食中毒のリスクがあります。この寄生虫の死滅には、加熱処理または冷凍処理が必要です。適切な処理で安全性を確保して、旬のホタルイカを楽しみましょう。
4/14	現在、食品安全委員会事務局では、リスク評価の業務補助及び情報収集を担当する技術参与を募集しています。 ご応募を心よりお待ちしております。 応募資格、提出書類、勤務条件などの詳細はこちらをご覧ください。
4/30	腸管出血性大腸菌は、家畜では牛の腸管に多くいると言われ、菌に汚染された食肉の加熱不十分が食中毒の原因となります。主な症状は腹痛と下痢ですが、まれに溶血性尿毒症症候群（HUS）など重篤疾病となり、最悪は死に至ることも。肉を食べる際は加熱が十分かしっかり確認を。

■ 5 月：1 記事

フォロワー 4,816 人

投稿日	記事内容
5/1	現在、食品安全委員会事務局では、リスク評価の業務補助及び情報収集を担当する技術参与を募集しています。 ご応募を心よりお待ちしております。

	応募資格、提出書類、勤務条件などの詳細はこちらをご覧ください。
--	---------------------------------

■ 6月：8記事

フォロワー 4,839 人

投稿日	記事内容
6 / 1	現在、食品安全委員会事務局では、リスク評価の業務補助（農薬）を担当する技術参与を募集しています。 ご応募を心よりお待ちしております。 応募資格、提出書類、勤務条件などの詳細はこちらをご覧ください。
6 / 3	6月7日は世界食品安全の日。今年のテーマは「負担から解決策へ：安全な食品をどこにでも」。皆さんが食品を安全に食べるため、科学や証拠に基づいてどう行動するべきかを考え共有しましょう。共通ハッシュタグをつけて自分の活動をつぶやき、リポストを。 #世界食品安全の日
6 / 7	本日6月7日は世界食品安全の日。今年のテーマは「負担から解決策へ：安全な食品をどこにでも」。皆さんが食品を安全に食べるため、科学や証拠に基づいてどう行動するべきかを考え共有しましょう。共通のハッシュタグをつけて自分の活動をつぶやき、リポストを #世界食品安全の日
6 / 8	6月6日（土）栃木県で開催された「第21回食育推進全国大会 in とちぎ」に出展しました。256名にお立ち寄りいただき、食品安全委員会の活動や取組の説明、こども向けクイズ等を実施しました。会場でお配りした冊子等は次のリンクからご覧いただけます！是非ご覧ください。
6 / 10	アレルゲンのウェブページを更新しました。 食物アレルギーの基本的な情報に加え、評価書やファクトシートの要点を簡単にまとめた解説動画を新たに掲載しています。食物アレルギーのある方や、そのご家族に特におすすめです。
6 / 12	現在、食品安全委員会事務局では、リスク評価の業務補助（農薬）及び広報・リスクコミュニケーションを担当する技術参与を募集しています。 ご応募を心よりお待ちしております。 応募資格、提出書類、勤務条件などの詳細はこちらをご覧ください。
6 / 19	現在、食品安全委員会事務局では、広報・リスクコミュニケーション及びリスク評価の業務補助を担当する技術参与を募集しています。 ご応募を心よりお待ちしております。 応募資格、提出書類、勤務条件などの詳細はこちらをご覧ください。
6 / 22	#ウェルシュ菌 による集団食中毒事件が最近多く報告されております。気温が高くなるこれからの時期、カレーや煮物など加熱調理した食品でも油断できません。作ったら速やかに食べましょう。すぐに食べないときは小分けにしてすばやく冷やし、冷蔵庫で保存しましょう。

食品健康影響評価の審議状況

2026. 6.30現在

区分	諮問案件						自ら評価
	要請件数 注1、2)	うち 令和8年 度分	審議中 注3)	意見 募集中 注4)	評価終了 件数	うち 令和8年 度分	評価終了 注5)
添加物	319	1	2	0	317	1	
農薬	1571	20	167	8	1396	18	
うちポジティブリスト関係	542	0	123	1	418	0	
うち清涼飲料水	25	0	0	0	25	0	
うち飼料中の残留農薬基準 ^{注6)}	59	0	16	0	43	0	
動物用医薬品	689	4	10	0	679	3	
うちポジティブリスト関係	140	0	7	0	133	0	
器具・容器包装	24	0	0	0	24	0	
汚染物質等	68	0	0	0	68	0	3
うち清涼飲料水	52	0	0	0	52	0	
微生物・ウイルス	23	0	0	0	23	0	2
プリオン	72	0	5	0	67	2	14
かび毒・自然毒	10	0	1	0	9	0	5
遺伝子組換え食品等	435	2	15	3	417	2	
新開発食品	91	0	0	0	91	0	3
肥料・飼料等	346	0	12	0	334	2	
うちポジティブリスト関係	142	0	10	0	132	0	
薬剤耐性菌 ^{注7)}	76	0	9	0	67	0	1
高濃度にジアシルグリセロールを含む食品に関するWG	1				1		
食品による窒息事故に関するWG	1				1		
放射性物質の食品健康影響に関するWG	2				2		
アレルゲンを含む食品に関するWG							1
栄養成分添加物WG	3	0	1	0	2	0	
香料WG	7	0	0	0	7	0	
有機フッ素化合物(PFAS)WG	2	0	0	0	2	0	1
ビスフェノールA WG	1	0	1	0	0	0	
その他(指定成分、アルミニウム等)	2				2		1
合計	3743	27	223	11	3509	28	31

- (注) 1 リスク管理機関から、評価要請後に取り下げ申請があった場合には、その分を要請件数から減じている。
2 評価の過程で新たに審議する必要がある案件が生じた場合には、評価終了時にその案件数を要請件数に加算している。
3 「審議中」欄には、審議継続の案件のほか、今後検討を開始するものを含む。
4 「意見募集中」欄には、意見情報の募集を締め切った後に検討中のものも含む。
5 自ら評価案件については、「評価終了」の欄では、複数省庁に答申したもの、答申が複数案件となったもの等について、その数を記入しているものもある。
6 「飼料中の残留農薬基準」欄については、ポジティブリスト制度の導入に際して、飼料中の残留基準が設定された農薬についての食品安全基本法第24条第2項に基づく意見聴取案件数である。
7 「薬剤耐性菌」欄には、肥飼料・微生物合同調査会(H18.3.6～H27.8.24)で審議したものも含む。

委員会の意見の聴取に関する案件の審議状況

(2026年6月30日現在)

参考2

I 専門調査会において検討中、または今後検討を開始するもの

接受日	要請元	食品健康影響評価の対象	
2003/12/8	農	薬剤耐性菌 テトラサイクリン系抗生物質（薬剤耐性菌）【薬事法】（水産）※	1
2003/12/8	農	薬剤耐性菌 マクロライド系抗生物質（薬剤耐性菌）【薬事法】（水産）※	1
2003/12/8	農	薬剤耐性菌 スルフォアミド系合成抗菌剤（薬剤耐性菌）【薬事法】（水産）※	1
2004/10/29	農	薬剤耐性菌 アンピシリンナトリウムを有効成分とする牛の注射剤（注射用ビクシリン）【再審査】■	1
2004/10/29	農	薬剤耐性菌 チアンフェニコールを有効成分とする牛及び豚の注射剤（ネオマイゾン注射液及びバシット注射液）【再審査】■	1
2005/2/14	厚	農薬 ジコホールー	1
2005/8/5	農	肥料・飼料等 スルファメトキサゾール及びトリメトプリムを有効成分とする豚の飲水添加剤（動物用シノラル液）【再審査】■	1
2006/7/18	厚	農薬 ジコホール☆	1
2006/12/19	厚	農薬 フリラゾール☆	1
2007/1/12	厚	農薬 イマゼタピルアンモニウム塩☆	1
2007/1/12	厚	農薬 ピノキサデン☆	1
2007/2/6	厚	農薬 スピロキサミン☆	1
2007/2/6	厚	動物用医薬品 アレスリン☆	1
2007/2/6	厚	動物用医薬品 クロルマジノン☆	1
2007/3/6	厚	農薬 トリチコナゾール☆	1
2007/6/5	厚	農薬 メソスルフロンメチル☆	1
2007/6/5	厚	農薬 スルフェントラゾン☆	1
2007/12/18	厚	農薬 クロピラリド☆	1
2007/12/18	厚	農薬 イソキサジフェンエチル☆	1
2008/3/11	厚	農薬 酸化プロピレン☆	1
2008/3/11	厚	農薬 プロディファコウム☆	1
2008/3/25	厚	農薬 イプロバリカルブ☆	1
2008/3/25	厚	農薬 ピリデート☆	1
2008/3/25	厚	農薬 フッ化スルフリル☆	1
2008/7/8	厚	農薬 クロキントセットメキシル☆	1
2008/7/8	厚	農薬 クロジナホッププロパルギル☆	1
2008/7/8	厚	器具・容器包装 ビスフェノールAがヒトの健康に与える影響について※	1
2009/2/3	厚	農薬及び動物用医薬品 ホキシム☆	2
2009/2/9	厚	農薬 エチオン☆	1
2009/2/9	厚	農薬 オキシデメトンメチル☆	1
2009/2/9	厚	農薬 ジクロラン☆	1
2009/2/9	厚	農薬 ジノカップ☆	1
2009/2/9	厚	農薬 フェンプロピモルフ☆	1
2009/2/9	厚	農薬 ベナラキシル☆	1
2009/2/9	厚	農薬 ホレート☆	1
2009/3/24	厚	農薬 パラチオンメチル☆	1
2009/3/24	厚	農薬及び動物用医薬品 ジクロルボス及びナレド☆	2
2010/2/16	厚	肥料・飼料等 アスタキサンチン（対象外物質）☆	1

I 専門調査会において検討中、または今後検討を開始するもの

接受日	要請元	食品健康影響評価の対象	
2010/2/16	厚	肥料・飼料等 β -アポ-8'-カロチン酸エチルエステル (対象外物質) ☆	1
2010/2/16	厚	肥料・飼料等 β -カロテン (対象外物質) ☆	1
2010/2/16	厚	肥料・飼料等 酒石酸 (対象外物質) ☆	1
2010/2/16	厚	肥料・飼料等 トウガラシ色素 (対象外物質) ☆	1
2010/2/16	厚	肥料・飼料等及び農薬 乳酸 (対象外物質) ☆	2
2010/2/16	厚	肥料・飼料等 マリーゴールド色素 (対象外物質) ☆	1
2010/2/16	厚	肥料・飼料等 メナジオン (対象外物質) ☆	1
2010/2/16	厚	肥料・飼料等 レチノール (対象外物質) ☆	1
2010/3/1	厚	農薬 フルロキシピル☆	1
2010/5/11	厚	農薬 クロルデン☆	1
2010/8/12	厚	農薬 ハロキシホップ☆	1
2010/9/13	厚	農薬 クロマゾン☆	1
2010/9/13	厚	農薬 トリクロピル☆	1
2010/9/27	厚	農薬 酸化フェンブタズ☆	1
2010/11/12	厚	農薬 イマザリル☆	1
2010/11/12	厚	農薬 ジフルフェンゾピル☆	1
2010/11/12	厚	農薬 ジメチピン☆	1
2010/11/12	厚	農薬 テルブホス☆	1
2010/11/12	厚	農薬 トリアスルフロン☆	1
2010/11/12	厚	農薬 パラチオン☆	1
2010/11/12	厚	農薬 ビンクロゾリン☆	1
2010/11/15	農	農薬 テルブホス (飼料中) ☆	1
2010/12/10	厚	農薬及び動物用医薬品 クロルフェンビンホス☆	2
2010/12/10	厚	農薬及び動物用医薬品 メトプレン☆	2
2010/12/10	農	農薬 メトプレン (飼料中) ☆	1
2011/1/24	厚	農薬 ペンコナゾール☆	1
2011/2/10	厚	農薬 エンドスルフアン☆	1
2011/2/10	厚	農薬 クロリムロンエチル☆	1
2011/3/25	厚	農薬 エタメツルフロンメチル☆	1
2011/3/25	厚	農薬 ジスルホトン☆	1
2011/3/25	厚	農薬 プロモキシニル☆	1
2011/4/19	厚	添加物 カルミン-	1
2011/4/25	農	農薬 プロモキシニル (飼料中) ☆	1
2011/9/22	厚	農薬 2,4-DB☆	1
2011/9/22	厚	農薬 EPTC☆	1
2011/9/22	厚	農薬 アミノピラリド☆	1
2011/9/22	厚	農薬 イオドスルフロンメチル☆	1
2011/9/22	厚	農薬 クロルスルフロン☆	1
2011/9/22	厚	農薬 ジフェンゾコート☆	1
2011/9/22	厚	農薬 テクナゼン☆	1
2011/9/22	厚	農薬 ニコスルフロン☆	1
2011/9/22	厚	農薬 マレイン酸ヒドラジド☆	1

I 専門調査会において検討中、または今後検討を開始するもの

接受日	要請元	食品健康影響評価の対象	
2011/9/22	厚	農薬 メトスルフロンメチル☆	1
2011/10/11	厚	農薬 ジクロホップメチル☆	1
2011/10/11	厚	農薬 トリベヌロンメチル☆	1
2011/10/11	厚	農薬 ピクロラム☆	1
2011/10/11	厚	農薬 フェノキサプロップエチル☆	1
2011/10/11	厚	農薬 フルオメツロン☆	1
2011/10/11	厚	農薬 アトラジン☆	1
2011/10/11	農	農薬 アトラジン (飼料中) ☆	1
2011/11/18	厚	農薬 トラルコキシジム☆	1
2011/11/18	厚	農薬 プロスルフロン☆	1
2011/12/19	厚	プリオン 牛海綿状脳症 (BSE) 対策の見直し (オランダ) ②&※	1
2012/1/23	厚	農薬及び動物用医薬品 シハロトリン☆	2
2012/1/23	農	農薬 エチオン (飼料中) ☆	1
2012/1/23	農	農薬 ホレート (飼料中) ☆	1
2012/1/23	農	農薬 シハロトリン (飼料中) ☆	1
2012/1/23	農	農薬 ジクロルボス及びナレド (飼料中) ☆	1
2012/3/26	厚	農薬 リムスルフロン☆	1
2012/5/21	厚	農薬 4-クロルフェノキシ酢酸☆	1
2012/5/21	厚	農薬 トリデモルフ☆	1
2012/5/21	厚	農薬 フラムプロップメチル☆	1
2012/7/18	厚	農薬 テフルトリン☆	1
2012/8/21	厚	農薬 フサライド☆	1
2012/8/21	厚	農薬 フルスルファミド☆	1
2012/9/18	厚	農薬 メコプロップ☆	1
2013/1/22	農	農薬 クロルピリホスメチル (飼料中) ☆	1
2013/1/22	農	農薬 クロルフェンビンホス (飼料中) ☆	1
2013/1/22	農	農薬 シマジン (飼料中) ☆	1
2013/1/22	農	農薬 パラチオン (飼料中) ☆	1
2013/1/30	厚	農薬 クロルピリホスメチル☆	1
2013/1/30	厚	農薬 シマジン☆	1
2013/3/12	厚	農薬 アイオキシニル☆	1
2013/3/12	厚	農薬 エテホン☆	1
2013/3/12	厚	農薬 オキサミル☆	1
2013/3/12	厚	農薬 カルフェントラゾンエチル☆	1
2013/3/12	厚	農薬 クロリダゾン☆	1
2013/3/12	厚	農薬 ターバシル☆	1
2013/3/12	厚	農薬 ピリミホスメチル☆	1
2013/3/12	厚	農薬 フルシトリネート☆	1
2013/3/12	厚	農薬 ホルクロルフェニユロン☆	1
2013/3/12	厚	農薬 メタミトロン☆	1
2013/3/12	厚	農薬 メチダチオン☆	1
2013/3/12	厚	農薬 レナシル☆	1

I 専門調査会において検討中、または今後検討を開始するもの

接受日	要請元	食品健康影響評価の対象	
2013/3/13	農	農薬 ピリミホスメチル (飼料中) ☆	1
2013/6/10	農	農薬 γ-BHC (飼料中) ☆	1
2013/6/10	農	農薬 ジメトエート (飼料中) ☆	1
2013/6/10	農	農薬 メチダチオン (飼料中) ☆	1
2013/6/12	厚	農薬 アラニカルブ☆	1
2013/6/12	厚	農薬 イマザキン☆	1
2013/6/12	厚	農薬 ジウロン☆	1
2013/6/12	厚	農薬 シプロコナゾール☆	1
2013/6/12	厚	農薬 ジメトエート☆	1
2013/6/12	厚	農薬 フルキンコナゾール☆	1
2013/8/20	厚	農薬 DBEDC■〈一部☆〉	2
2013/8/20	厚	農薬 ノニルフェノールスルホン酸銅■〈一部☆〉	2
2013/8/20	厚	農薬 イマザモックスアンモニウム塩☆	1
2013/8/20	厚	農薬 ヒメキサゾール☆	1
2013/8/20	厚	農薬 メトリブジン☆	1
2013/8/20	厚	農薬 リニュロン☆	1
2013/8/20	厚	肥料・飼料等及び農薬 ジヒドロストレプトマイシン及びストレプトマイシン☆	2
2014/9/9	厚	農薬 ピラゾリネート☆	1
2015/5/14	厚	プリオン スイスから輸入される牛肉及び牛の内臓※	1
2015/5/14	厚	プリオン リヒテンシュタインから輸入される牛肉及び牛の内臓※	1
2015/9/30	厚	プリオン イタリアから輸入される牛肉及び牛の内臓※	1
2017/4/19	厚	農薬 ピレトリン☆	1
2017/8/3	厚	プリオン 英国から輸入される牛の肉及び内臓※	1
2017/11/30	厚	遺伝子組換え食品等 ミラクリン発現トマトTU-IPI05B-1(食品)■	1
2017/12/20	農	遺伝子組換え食品等 ミラクリン発現トマトTU-IPI05B-1(飼料)■	1
2018/7/4	農	薬剤耐性菌 パルネムリン塩酸塩を有効成分とする豚の飼料添加剤(エコノアプレミックス1%及びエコノアプレミックス10%)※再審査■	1
2019/2/27	農	薬剤耐性菌 アモキシシリン水和物を有効成分とする牛及び豚の注射剤(アモスタックLA注)※再審査■	1
2019/10/24	厚	遺伝子組換え食品等 チョウ目害虫抵抗性サトウキビ CTC175-A■	1
2022/4/21	厚	農薬及び動物用医薬品 シベルメトリン■	1
2022/12/1	厚	添加物 亜塩素酸水■	1
2022/12/14	厚	農薬 チオジカルブ及びメソミル☆	1
2022/12/14	農	農薬 アセタミプリド※	1
2022/12/14	農	動物用医薬品 クロチアニジンとd・d-T80-プラレトリンを有効成分とする畜舎噴霧剤(ヌーベルショット、トリプルアクセル)■	1
2023/1/10	厚	遺伝子組換え食品等 Trichoderma reesei RF6197株を使用して生産されたペクチナーゼ■	1
2023/1/10	厚	遺伝子組換え食品等 Trichoderma reesei RF6201株を使用して生産されたペクチナーゼ■	1
2023/1/25	農	農薬 グリホサート※	1
2023/3/22	農	農薬 フサライド※	1

I 専門調査会において検討中、または今後検討を開始するもの

接受日	要請元	食品健康影響評価の対象	
2023/8/31	厚	農薬 ジアフェンチウロン〈一部☆〉	2
2023/11/21	厚	農薬 フルペンチオフェノックス■	1
2024/2/7	厚	遺伝子組換え食品等 <i>Saccharomyces cerevisiae</i> NS470 (CBS 615.94) 株を利用して生産された α -ガラクトシダーゼ■	1
2024/2/28	厚	かび毒・自然毒 食品中のオクラトキシンAの規格基準の設定についてー	1
2025/1/8	消	遺伝子組換え食品等 <i>Trichoderma reesei</i> RF6199株を利用して生産されたペクチナーゼ■	1
2025/3/18	消	その他(WG等) グルコン酸銅■	1
2025/4/16	消	農薬 アセタミプリドー	1
2025/4/16	消	農薬 グリホサートー	1
2025/4/16	消	農薬 フサライドー	1
2025/5/21	農	薬剤耐性菌 キノロン系合成抗菌剤が動物用医薬品として家畜に投与された場合に選択される薬剤耐性菌※	1
2025/6/19	消	農薬 シアン化水素☆	1
2025/7/30	消	農薬 シハロホップブチルー	1
2025/7/30	農	農薬 シハロホップブチル※	1
2025/7/30	農	農薬 プロマシル※	1
2025/7/30	消	農薬 プロマシルー	1
2025/7/30	農	農薬 メタミトロン※	1
2025/7/30	消	農薬 メタミトロナー	1
2025/7/31	農	遺伝子組換え食品等 チョウ目害虫抵抗性及び除草剤アセト乳酸合成酵素阻害剤耐性ダイズ(COR23134) ■	1
2025/8/1	消	遺伝子組換え食品等 チョウ目害虫抵抗性及び除草剤アセト乳酸合成酵素阻害剤耐性ダイズ(COR23134) (食品) ■	1
2025/10/22	農	農薬 インダノファン※	1
2025/10/22	農	農薬 トルクロホスメチル※	1
2025/10/22	農	農薬 フェントラザミド※	1
2025/10/22	消	農薬 インダノファンー	1
2025/10/22	消	農薬 トルクロホスメチルー	1
2025/10/22	消	農薬 フェントラザミドー	1
2025/10/31	消	遺伝子組換え食品等 SGR5株を利用して生産された2'-フコシルラクトース■	1
2025/12/10	農	農薬 ピロキロン※	1
2025/12/10	農	農薬 S-メトラクロール※	1
2025/12/10	消	農薬 イプトリアゾピリド■	1
2025/12/10	消	農薬 ピロキロンー	1
2025/12/10	消	農薬 メトラクロールー	1
2026/1/8	消	遺伝子組換え食品等 JPBL014株を利用して生産されたキシラナーゼ■	1

I 専門調査会において検討中、または今後検討を開始するもの

接受日	要請元	食品健康影響評価の対象	
2026/1/28	農	薬剤耐性菌 セフキノム硫酸塩を有効成分とする牛及び豚の注射剤（コバクタン／セファガード）■	1
2026/2/19	消	農薬 イマザモックスアンモニウム塩■	1
2026/2/19	消	農薬 フルインダピル■	1
2026/3/6	消	遺伝子組換え食品等 Escherichia coli K-12 DH1 MDO MAP1001h株を利用して生産された2' - フコシルラクトース■	1
2026/3/6	消	遺伝子組換え食品等 H-ELP株を利用して生産された α -アミラーゼ■	1
2026/3/11	消	農薬 シアゾファミド■	1
2026/3/11	消	肥料・飼料等 プラドフロキサシン■	1
2026/3/26	農	遺伝子組換え食品等 除草剤グリホサート及びグルホシネート耐性ダイズDBN9004系統（飼料）■	1
2026/5/1	消	農薬 ピメトロジン■	1
2026/5/13	農	動物用医薬品 ローソニア・イントラセルラリス感染症生ワクチン（シード）（エンテリゾール イリアイティスTF及び同FC）※■	1
2026/5/13	農	動物用医薬品 動物用ワクチンの添加剤として使用する成分（トリオレイン酸ソルビタン）※	1
2026/6/2	消	遺伝子組換え食品等 JPAN010株を利用して生産されたグルコアミラーゼ■	1
2026/6/17	農	農薬 カルボスルファン※	1
2026/6/17	農	農薬 ジチアノン※	1
2026/6/17	農	農薬 テブフェンピラド※	1
2026/6/17	農	農薬 ベンフラカルブ※	1
2026/6/17	消	農薬 カルボスルファンー	1
2026/6/17	消	農薬 カルボフランー	1
2026/6/17	消	農薬 ジチアノン■	1
2026/6/17	消	農薬 テトフルピロリメト■	1
2026/6/17	消	農薬 テブフェンピラドー	1
2026/6/17	消	農薬 ベンフラカルブー	1

223

（注）

ー：食品安全基本法第24条第1項案件（企業申請を含まない）

☆：ポジティブリスト制度に伴う食品安全基本法第24条第2項に基づく意見聴取案件

※：食品安全基本法第24条第3項に基づく意見聴取案件

■：食品安全基本法第24条第1項に基づく意見聴取案件かつ企業申請案件（平成22年1月1日以降委員会において説明したもののみ）

◎：食品安全基本法第23条第1項第2号による自ら評価案件

Ⅱ 専門調査会における審議結果（案）について意見募集を行っているもの

募集期間	対象となる審議結果（案）	
2026/4/8～2026/5/7	農薬及び動物用医薬品 ジノテフラン※	1
2026/4/8～2026/5/7	農薬及び動物用医薬品 ジノテフラン■	1
2026/5/20～2026/6/18	農薬 シクロキシジム☆	1
2026/5/20～2026/6/18	農薬 エチプロール■	1
2026/5/20～2026/6/18	農薬 エチプロール※	1
2026/5/20～2026/6/18	農薬 フロリルピコキサミド■	1
2026/5/27～2026/6/25	遺伝子組換え食品等 除草剤グリホサート及びグルホシネート耐性ダイズDBN9004系統（食品）■	1
2026/6/24～2026/7/23	遺伝子組換え食品等 JPAo013株を利用して生産されたホスホリパーゼ■	1
2026/6/24～2026/7/23	農薬 シアナジン※	1
2026/6/24～2026/7/23	農薬 シアナジンー	1
2026/6/24～2026/7/23	遺伝子組換え食品等 KN012株を利用して生産されたβーニコチンアミドモノヌクレオチド■	1

11

（注）

ー：食品安全基本法第24条第1項案件（企業申請を含まない）

☆：ポジティブリスト制度に伴う食品安全基本法第24条第2項に基づく意見聴取案件

※：食品安全基本法第24条第3項に基づく意見聴取案件

■：食品安全基本法第24条第1項に基づく意見聴取案件かつ企業申請案件（平成22年1月1日以降委員会において説明したもののみ）

◎：食品安全基本法第23条第1項第2号による自ら評価案件

Ⅲ 食品安全委員会において既に食品健康影響評価を終了したもの（令和８年度）

通知日	通知先	食 品 健 康 影 響 評 価 の 対 象	
2026/5/13	農	農薬 アラクロール※	1
2026/5/13	消	農薬 アラクロールー	1
2026/5/13	消	農薬 カスガマイシン■	1
2026/5/13	消	農薬 テトラニリプロール■	1
2026/5/13	消	農薬 トリホリン■	1
2026/5/13	消	農薬 プロスルホカルブー	1
2026/5/13	消	農薬 プロパモカルブー	1
2026/5/13	消	農薬及び動物用医薬品 カルバリル■	1
2026/5/21	農	肥料・飼料等 たん白質の加水分解により製造された塩酸L-ヒスチジンを原体とする飼料添加物■	1
2026/5/21	消	添加物 酢酸カリウム11-2	1
2026/6/9	消	遺伝子組換え食品等 チョウ目害虫抵抗性トウモロコシMZ1R260系統（食品）■	1
2026/6/9	農	遺伝子組換え食品等 チョウ目害虫抵抗性トウモロコシMZ1R260系統（飼料）■	1
2026/6/10	厚→消	農薬及び動物用医薬品 クロチアニジン■	2
2026/6/10	農	農薬及び動物用医薬品 クロチアニジン※	1
2026/6/10	農	農薬 チアメトキサム※	1
2026/6/10	消	農薬 チアメトキサムー	1
2026/6/10	消	農薬 フェンメゾジチアズ■	1
2026/6/11	厚	プリオン 牛海綿状脳症（BSE）国内対策の見直し&※	1
2026/6/11	厚→消	プリオン 牛海綿状脳症（BSE）国内対策の見直し&※	1
2026/6/17	農	肥料・飼料等 セフキノム硫酸塩を有効成分とする牛及び豚の注射剤（コバクタン／セファガード）■	1

Ⅲ 食品安全委員会において既に食品健康影響評価を終了したもの（令和８年度）

通知日	通知先	食 品 健 康 影 響 評 価 の 対 象	
2026/6/23	消	農薬 アシノナピル■	1
2026/6/23	消	農薬 メタラキシル及びメフェノキサム■	1
2026/6/23	消	農薬 クロロタロニル■	1
2026/6/23	消	農薬 トルフェンピラド■	1
2026/6/23	消	農薬 ピリフルキナゾン■	1
2026/6/24	農	動物用医薬品 メロキシカムを有効成分とする牛の注射剤（メタカム２％注射液） 【再審査】■	1
2026/6/24	農	動物用医薬品 前葉性卵胞刺激ホルモン(FSH)を有効成分とする牛の過剰排卵誘起 用注射剤（アントリンR10・AI）【再審査】■	1

28

（注）

－：食品安全基本法第24条第１項案件（企業申請を含まない）

☆：ポジティブリスト制度に伴う食品安全基本法第24条第２項に基づく意見聴取案件

※：食品安全基本法第24条第３項に基づく意見聴取案件

■：食品安全基本法第24条第１項に基づく意見聴取案件かつ企業申請案件（平成22年１月１日以降委員会において説明したもののみ）

◎：食品安全基本法第23条第１項第２号による自ら評価案件

11-1：食品安全基本法第11条第１項第１号案件

11-2：食品安全基本法第11条第１項第２号案件

Ⅳ その他（令和８年度）

通知日	通知先	件名
2026/6/18	消・農	遺伝子組換え食品（種子植物）に関する食品健康影響評価指針（一部改正）